

学校名 三芳町立唐沢小学校
所在地 埼玉県入間郡三芳町藤久保 410-2
電話 049 - 258 - 8900

1. 本校の概要

本校は、昭和50年に開校、学校の周囲を雑木林や畑に囲まれ、緑豊かな環境にある。

平成7年度、文部省読書研究指定校として研究をはじめて以来、図書室の改装、学校図書館司書の配属、読書活動の充実に向け取り組んでいる。平成13年度には、子ども夢プラン「大きな絵本をつくりたい」(町教育委員会委嘱事業)に取り組み、全校児童が大きな絵本を作りクラスの代表作品を大きな絵本に仕上げた。

2. 本校の実践の概要

(1) 本校の実践の特色

学習活動(調べ学習)に生かす学校図書館の運営を図るために、「読書センター」及び「学習・情報センター」としての機能の充実に努めている。

- ・年間指導計画に図書館利用時間を位置づけた。

- ・学校図書館司書との連携を図った。

- ・町立図書館司書との連携のもと、環境整備を進め、魅力的な学校図書館づくりに努めた。

- ・図書委員会活動の質を高める支援の方法を工夫した。

読書意欲を高めるための学習指導法の改善・工夫

- ・課題解決の手立てとして、調べ学習を取り入れた。

- ・読書の楽しさに触れる読み聞かせやブックトークを取り入れた。

- ・朝自習の時間に、読書タイムを設定した。

- ・図書の取り扱いや図書館の利用方法が体得できる授業及び情報の取り扱い方や生かし方が体得できる授業を実施した。

図書館活用等に関する年間指導計画の作成

- ・学校図書館の活用を各教科領域の中で意図的、計画的、継続的に取り入れた図書館教育年間指導計画を作成し、実施した。低学年は、主として学校図書館を読書意欲を高めるための「読書センター」と位置付け、高学年は、主として自ら課題を持ち、主体的に学ぼうとする関心や意欲を高めるための「学習・情報センター」として位置付けた。



(2) 家庭との連携、地域との連携

図書館だよりを発行し、児童、保護者への図書の紹介、図書館の効果的な活用の仕方についてのアドバイス、イベントのお知らせ等を通して読書活動の啓発、積極的な図書館活用を図っていった。

町立図書館司書のブックトーク、ボランティアサークルの読書会を計画的に実施し、良書により多く親しむ機会とした。

3. 成果と今後の課題

(1) 学校図書館司書を含めた学年、ブロックでの教材研究が組織的に実施され、児童の課題解決に幅広い支援ができるようになっている。

(2) 児童自らが、書籍や新聞、インターネットなどを活用し、意欲的に課題解決に向けた取組を行うようになった。

(3) 今後も学校図書館を活用した授業をさらに充実させていきたい。

児童一人一人が課題解決に向けて意欲的に取り組み、成し遂げた成就感を随所で味わうことができるように、意図的・計画的な支援を行っていきたい。

さらに、家庭・地域での積極的な読書活動の推進に努めていきたい。